



会 報

第 278 号

— 新支部長紹介 —

平成 30 年 4 月から静岡県支部の支部長に就任後、6 月に本部理事に就任されました、
広瀬三千男先生に登場していただきました。

プロフィール



静岡県支部長／本部理事

広瀬 三千男 先生

昭和 25 年 3 月 静岡県富士市に生まれる

昭和 47 年 3 月 神奈川大学経済学部貿易学科卒業

昭和 47 年 4 月 静岡県知事認可広瀬珠算学校教員就任

昭和 58 年 10 月 日本基礎学習協会に入会※

平成 8 年 4 月 全国珠算学校連盟入会

平成 26 年 4 月 富士商工会議所内に珠算普及を目的とした
富士市珠算振興会を設立、会員となる

平成 30 年 4 月 全国珠算学校連盟静岡県支部長に就任

平成 30 年 6 月 (公社)全国珠算学校連盟本部理事に就任
現在に至る

<趣 味> 旅行、ボウリング、野菜作り

<座右の銘> (好きな言葉) 背伸びしすぎず、^{●●●●}良い加減に生きる

<抱 負> ～静岡県支部長・本部理事就任にあたり～

生徒ファーストの考えで、支部の皆様と協力し合い、微力ではありますが、
学校連盟、珠算界の発展に少しでも貢献できる様、努力していきたいと思ひます
ので、今後とも、ご指導を宜しくお願い致します。

※昭和 58 年 10 月、幼児、小学校低学年には、基礎学力(読み・書き・計算)をしっかり身
に付けた上で、珠算指導に入る事の大切さを考え、日本基礎学習協会の会員となり、現在
も、同協会で勉強中です。

第37回 全日本珠算技能競技大会報告

とき 平成 30 年 7 月 30 日(月) ところ 国立オリンピック青少年総合センター (東京・代々木)

平成 30 年 7 月 30 日(月)東京都渋谷区代々木の「国立オリンピック記念青少年総合センター」にて、第 37 回全日本珠算技能競技大会が開催されました。昨年に引き続き、1964 年開催の東京オリンピックの選手村を記念して開設されたオリンピック記念青少年総合センターにて開催。北海道から沖縄勢に加え、モンゴル選抜の 3 名も参加し総勢 233 名(第一部 113 名、第二部 120 名)が、猛暑の中、熱戦を繰り広げました。大会には来賓として、衆議院議員で学校連盟名誉会長の細田博之先生並びに衆議院議員の和田義明先生、文部科学省生涯学習政策局専修学校教育振興室長の廣野宏正様、モンゴル珠算協会々長のトゥムルバートル先生のご臨席をいただきました。また、昨年度中止された団体戦が復活し、個人総合競技の 1 部・2 部の優勝者 2 名と共に、優勝支部へ文部科学大臣賞が授与されることになり、各支部ともチームワークを発揮して熱い戦いが繰り広げられました。

開会式は、大会々長の吉田学校連盟会長の挨拶から始まり、細田名誉会長の祝辞、文部科学省廣野室長のご祝辞と続き、長谷川岳参議院議員、義家弘介衆議院議員、日珠連大橋理事長、全珠連平上理事長からの出場選手への激励の祝電が披露されました。以下、選手宣誓から始まる熱戦の状況や今大会の成績を含めご報告いたします。



選手宣誓 (石川県支部 井上莉里さん)



祝辞を述べられる細田大会名誉会長



祝辞を述べられる和田先生

第37回 全日本珠算技能競技大会

開催日時 平成 30 年 7 月 30 日(月) 午前 9:30

会場 (東京) 国立オリンピック記念青少年総合センター
東京都渋谷区代々木神園町 3-1 ☎(03) 3469-2525

後援 文部科学省

主催 公益社団法人 全国珠算学校連盟 ☎052-732-5051



挨拶する吉田大会々長

競技大会の様子



祝辞を述べられる廣野文部科学省専修学校教育振興室長



大会問題の開封（木谷大会競技委員長）



文部科学大臣杯ほかトロフィー・盾



競技前の緊張の瞬間



熱戦の様子



多くのギャラリーが見守る



熱戦が続く



モンゴル選抜の選手3名



個人総合同点決勝



大会講評（渡邊大会副会長）

団体総合競技



団体総合第1部優勝（宮城県支部の皆さん）



団体総合第2部優勝（宮城県支部の皆さん）



団体総合第1部準優勝（三重県支部の皆さん）



団体総合第2部準優勝（三重県支部の皆さん）

2018年7月30日（月）実施

第37回 団体総合競技 第1部

全日本珠算技能競技大会

会場：【国立オリンピック記念青少年総合センター】

順位	支部名	得点	支部高得点選手名	ふりがな	得点
優 勝	宮城県	2,605	林 春貴	はやし はるき	890
			花房 華穂	はなぶさ かほ	860
			林 諒	はやし りょう	855
準優勝	三重県	2,380	安岡 亮晴	やすおか りょうせい	805
			前原 優月	まえはら ゆづき	790
			池田 真夢	いけだ まむ	785
第2位	大阪府	2,245	内垣 理子	うちがき りこ	785
	岩手県	2,240	山本 優菜	やまもと ゆな	855
	新潟県	2,205	松田 祐奈	まつだ ゆきな	840
第3位	愛知県	2,195	駒屋 憲伸	こまや けんしん	765
	千葉県	2,155	深谷 柚衣	ふかや ゆい	870
	石川県	2,065	田辺真裕子	たなべ まゆこ	830
	東京都	1,885	角田 音和	つのだ ねお	655
	島根県	1,860	栗岡佑万子	りおか ゆまこ	700

2018年7月30日（月）実施

第37回 団体総合競技 第2部

全日本珠算技能競技大会

会場：【国立オリンピック記念青少年総合センター】

順位	支部名	得点	支部高得点選手名	ふりがな	得点
優 勝	宮城県	2,685	藤井 智貴	ふじい ともたか	900
			亀山 太陽	かめやま たいよう	895
			田川 遼	たがわ りょう	890
準優勝	三重県	2,675	小谷 涼太	こたに りょうた	895
			近藤伸乃介	こんどう しんのすけ	890
			小林 夢奈	こばやし ゆな	890
第2位	岩手県	2,675	白勢 央樹	しらせ ひろき	895
	石川県	2,615	井上 莉里	いのうえ りり	890
	栃木県	2,545	赤羽根歩実	あかばね あゆみ	890
第3位	新潟県	2,490	青木真太郎	あおき しんたろう	855
	北海道	2,465	菅野 晴菜	かんの はるな	865
	東京都	2,380	栗原 亮介	りはら りょうすけ	865
	長野県	2,375	大河内優希	おおこうち ゆき	860
	神奈川県	2,375	東 賢司郎	あづま けんしろう	825

個人総合競技



個人総合第1部 優勝 林春貴くん（宮城県）
準優勝 深谷柚衣さん（千葉県）



個人総合第2部 優勝 藤井智貴さん（宮城県）
準優勝 小谷涼太さん（三重県）

2018年7月30日（月）実施

第1部

第37回 個人総合競技 全日本珠算技能競技大会

会場：【国立オリンピック記念青少年総合センター】

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名	得点
優勝	02/	林 春貴	はやし はるき	小6	宮城県	890
準優勝	036	深谷 柚衣	ふかや ゆい	小4	千葉県	870
第2位	015	花房 華穂	はなぶさ かほ	小6	宮城県	860
	019	林 諒	はやし りょう	小4	宮城県	855
	011	山本 優菜	やまもと ゆな	小6	岩手県	855
	020	吉田 成希	よしだ なの	小5	宮城県	850
	047	松田 祐奈	まつだ ゆきな	小6	新潟県	840
	054	田辺真裕子	たなべ まゆこ	小6	石川県	830
	018	男澤 恵実	おとさわ えみ	小4	宮城県	810
	079	安岡 亮晴	やすおか りょうせい	小5	三重県	805
	016	安東 日花	あんどう ににか	小6	宮城県	795
	025	西原 和香	にしはら のどか	小4	茨城県	795
第3位	017	花房 一輝	はなぶさ かずき	小4	宮城県	790
	078	前原 優月	まえはら ゆづき	小6	三重県	790
	080	池田 真夢	いけだ まむ	小6	三重県	785
	083	内垣 理子	うちがき りこ	小6	大阪府	785
	022	小山 葉奈	おやま かな	小6	宮城県	770
	012	吉川 咲来	よしかわ さくら	小6	岩手県	770
	071	駒屋 憲伸	こまや けんしん	小5	愛知県	765
	072	平塚 律子	ひらつか りつこ	小6	愛知県	740
	082	田路 結子	たじ ゆいこ	小6	大阪府	735
	081	河村 嘉輝	かわむら よしき	小3	大阪府	725
	048	遠藤 春	えんどう はる	小4	新潟県	725
	023	木村誠一朗	きむら せいいちろう	小6	宮城県	725

2018年7月30日（月）実施

第2部

第37回 個人総合競技 全日本珠算技能競技大会

会場：【国立オリンピック記念青少年総合センター】

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名	得点
優勝	215	藤井 智貴	ふじい ともたか	大1	宮城県	900
準優勝	281	小谷 涼太	こたに りょうた	中1	三重県	895
第2位	216	亀山 太陽	かめやま たいよう	高2	宮城県	895
	207	白勢 央樹	しらせ ひろき	高1	岩手県	895
	212	田川 遼	たがわ りょう	中1	宮城県	890
	226	赤羽根歩実	あかばね あゆみ	高2	栃木県	890
	279	近藤伸乃介	こんどう しんのすけ	中2	三重県	890
	280	小林 夢奈	こばやし ゆな	中2	三重県	890
	208	吉川 光希	よしかわ こうき	中2	岩手県	890
	209	佐藤 光人	さとう みつひと	中3	岩手県	890
	260	井上 莉里	いのうえ りり	中1	石川県	890
	214	遠藤 健斗	えんどう けんと	中1	宮城県	875
第3位	218	吉田 佳叶	よしだ かの	中1	宮城県	875
	282	早川 奈那	はやかわ なな	高2	三重県	875
	217	遠山 学	どうやま まなぶ	大3	宮城県	870
	261	宮崎 翔平	みやざき しょうへい	一般	石川県	870
	302	出口 桜子	でぐち さくら	中3	山口県	865
	203	菅野 晴菜	かんの はるな	高1	北海道	865
	241	栗原 亮介	くりはら りょうすけ	一般	東京都	865
	236	上田 祐	うえだ ゆう	中1	千葉県	865
	247	大河内優希	おおこうち ゆき	中3	長野県	860
	289	島崎 是人	しまざき よしひと	大2	兵庫県	860

種目別競技（読上暗算）



読上暗算競技第1部 優勝 林春貴くん（宮城県）
準優勝 花房一輝くん（宮城県）



読上暗算競技第2部 優勝 藤井智貴さん（宮城県）
準優勝 白勢央樹さん（岩手県）

第37回 全日本珠算技能競技大会 読上暗算競技

2018年7月30日(月)実施

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

第1部 [小学生の部]

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	021	林 春貴	はやし はるき	小6	宮城県
準優勝	017	花房 一輝	はなぶさ かずき	小4	宮城県
第2位	011	山本 優菜	やまもと ゆな	小6	岩手県
	015	花房 華穂	はなぶさ かほ	小6	宮城県
	019	林 諒	はやし りょう	小4	宮城県
	078	前原 優月	まえはら ゆづき	小6	三重県
	018	男澤 恵実	おとさわ えみ	小4	宮城県
第3位	081	河村 嘉輝	かわむら よしき	小3	大阪府
	047	松田 祐奈	まつだ ゆきな	小6	新潟県
	012	吉川 咲来	よしかわ さくら	小6	岩手県
	050	鈴木 閑羅	すずき かんら	小5	新潟県
	054	田辺真裕子	たなべ まゆこ	小6	石川県

第2部 [中学生以上の部]

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	215	藤井 智貴	ふじい ともたか	大1	宮城県
準優勝	207	白勢 央樹	しらせ ひろき	高1	岩手県
第2位	217	遠山 学	とうやま まなぶ	大3	宮城県
	260	井上 莉里	いのうえ りり	中1	石川県
	201	荻野 真緒	おぎの まお	中2	北海道
	216	亀山 太陽	かめやま たいよう	高2	宮城県
	251	松田 暁亮	まつだ きょうすけ	中2	新潟県
第3位	208	吉川 光希	よしかわ こうき	中2	岩手県
	289	島崎 是人	しまざき よしひと	大2	兵庫県
	209	佐藤 光人	さとう みつひと	中3	岩手県
	290	河本 力	かわもと ちから	高2	兵庫県
	203	菅野 晴菜	かんの はるな	高1	北海道
	250	青木真太郎	あおき しんたろう	中2	新潟県



大会々場（国際交流棟）



大会競技委員の方々

種目別競技（読上算）



読上算競技 第1部 優勝 田辺真裕子さん（石川県）
準優勝 林 諒くん（宮城県）



読上算競技 第2部 優勝 藤井智貴さん（宮城県）
準優勝 遠山美幸さん（宮城県）

第37回 全日本珠算技能競技大会 読上算競技

2018年7月30日(月)実施

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

第1部[小学生の部]

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	054	田辺真裕子	たなべ まゆこ	小6	石川県
準優勝	019	林 諒	はやし りょう	小4	宮城県
第2位	002	平井 楓佳	ひらい ふうか	小4	北海道
	015	花房 華穂	はなぶさ かほ	小6	宮城県
	017	花房 一輝	はなぶさ かずき	小4	宮城県
	021	林 春貴	はやし はるき	小6	宮城県
	036	深谷 柚衣	ふかや ゆい	小4	千葉県
第3位	047	松田 祐奈	まつだ ゆきな	小6	新潟県
	011	山本 優菜	やまもと ゆな	小6	岩手県
	020	吉田 成希	よした なの	小5	宮城県
	040	木村 陽香	きむら はるか	小6	東京都
	012	吉川 咲来	よしかわ さくら	小6	岩手県
	056	井上 七海	いのうえ ななみ	小6	石川県

第2部[中学生以上の部]

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	215	藤井 智貴	ふじい ともたか	大1	宮城県
準優勝	219	遠山 美幸	どうやま みゆき	大2	宮城県
第2位	216	亀山 太陽	かめやま たいよう	高2	宮城県
	203	菅野 晴菜	かんの はるな	高1	北海道
	207	白勢 央樹	しらせ ひろき	高1	岩手県
	230	星野 瑛太	ほしの えいた	中1	栃木県
	247	大河内 優希	おおこうち ゆき	中3	長野県
第3位	202	三宮 菜々姫	さんみや ななき	中3	北海道
	236	上田 祐	うえだ ゆう	中1	千葉県
	243	井上 哲	いのうえ てつ	中3	神奈川県
	245	東 賢司郎	あづま けんしろう	大1	神奈川県
	289	島崎 是人	しまざき じゅんじ	大2	兵庫県



真剣勝負の様子（読上算）



読上算上位入賞者

種目別競技（フラッシュ暗算）



フラッシュ暗算競技第1部 優勝 松田祐奈さん(新潟県)
準優勝 林 諒くん(宮城県)



フラッシュ暗算競技 第2部 優勝 島崎是人さん(兵庫県)
準優勝 遠山学さん(宮城県)



チーム北海道ユニフォーム



フラッシュ暗算大画面

第37回 全日本珠算技能競技大会 フラッシュ暗算競技

2018年7月30日(月)実施

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

第1部[小学生の部]

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	047	松田 祐奈	まつだ ゆきな	小6	新潟県
準優勝	019	林 諒	はやし りょう	小4	宮城県
第2位	012	吉川 咲来	よしかわ さくら	小6	岩手県
	036	深谷 柚衣	ふかや ゆい	小4	千葉県
	011	山本 優菜	やまもと ゆな	小6	岩手県
	091	金吉 叶太	かねよし かなた	小6	島根県
第3位	080	池田 真夢	いけだ まむ	小6	三重県
	021	林 春貴	はやし はるき	小6	宮城県
	027	檜山 雅友	ひやま まゆ	小4	栃木県
	079	安岡 亮晴	やすおか りょうせい	小5	三重県
	015	花房 華穂	はなぶさ かほ	小6	宮城県
	071	駒屋 憲伸	こまや けんしん	小5	愛知県
	083	内垣 理子	うちがき りこ	小6	大阪府

第2部[中学生以上の部]

順位	選手番号	選手名	ふりがな	学年	支部名
優勝	289	島崎 是人	しまざき よしと	大2	兵庫県
準優勝	217	遠山 学	とうやま まなぶ	大3	宮城県
第2位	260	井上 莉里	いのうえ りり	中1	石川県
	279	近藤伸乃介	こんどう しんのすけ	中2	三重県
	295	福田 美有	ふくだ みゆう	高2	島根県
	262	埴生 智洋	はにゅう ともひろ	大1	石川県
	213	堀込那由太	ほりごめ なゆた	中2	宮城県
	214	遠藤 健斗	えんどう けんと	中1	宮城県
第3位	215	藤井 智貴	ふじい ともたか	大1	宮城県
	216	亀山 太陽	かめやま たいよう	高2	宮城県
	236	上田 祐	うえだ ゆう	中1	千葉県
	290	河本 力	かわもと ちから	高2	兵庫県
	316	重富 裕二	しげとみ ゆうじ	一般	福岡県

第47回 全国珠算学校集合研修会の報告

とき 平成30年8月19日(日)・20日(月) ところ ワークピア横浜・ホテルモントレ横浜



開講式(挨拶する吉田会長)



講師の先生(内田先生、柏木先生)



歓迎の挨拶(神奈川県竹中支部長)



総合司会(神奈川県支部 佐々木先生)



熱心に聴講する参加の先生方

平成30年8月19日(日)・20日(月)、横浜市山下公園近くの「ワークピア横浜」・「ホテルモントレ横浜」に於いて神奈川県支部の主催にて第47回「全国珠算学校集合研修会」が開催されました。残暑厳しい中、全国各地から多数の会員および一般の方々が参加されました。

8月19日(日)午後2時30分からの研修会に先立つ開講式では、神奈川県支部の佐々木先生の総合司会の下、吉田会長の挨拶から神奈川県支部を代表して竹中支部長の歓迎のことばと続き、集合研修会が第1講からスタートしました。

第1講では、地元神奈川県で柏木簿記珠算学校を始め、各種学校・専修学校から高等学校などを展開し、広く青少年教育に貢献されてきた、学校法人柏木学園・学園長の柏木照明先生のそろばん人生を振り返りながらの、「学ぶ力・働く力・生き抜く力」をテーマにした、参加の先生方を力強く励ますお話があり、第2講では、家庭教育カウンセラーとしてご活躍の内田玲子先生より、幼児教育から教育界で大きな問題となっている不登校や引きこもりなどを例に指導者が注意すべき子供との接し方など、大変分かり易く参考になるお話がありました。

研修会終了後は神奈川県支部会員の先生方のこころ温まるおもてなしや、素晴らしいアトラクションに感激しながらの懇親会(ディナー)を楽しみ、翌日の午前には解散。同日に理事会が開催されましたので、研修会の講演の概要と理事会での関連する議案など含め、以下ご報告いたします。

第一講「学ぶ力・働く力・生き抜く力」

講師 柏木 照明 先生



講師プロフィール（抜粋）

- 1929 年 横浜市に生まれる
- 1946 年 「経営経理研究所珠算研究柏木塾」創設
- 1953 年 「柏木簿記珠算学校」神奈川県知事認可・校長に就任
- 1957 年 日本珠算連盟理事に就任（1980 年退任）
- 1963 年 藤沢商工技能教育振興会会長となる（1988 年退任）
- 1974 年 神奈川県珠算連盟会長就任（1980 年退任）
- 1987 年 全国経理学校協会理事長となる（1990 年退任）

1977 年以降、NHK テレビや地元テレビに多数出演、職業教育の現状 などアピールしてきた。

<表彰歴> 神奈川県民功労者表彰、藍綬褒章、勲五等雙光旭日章など

第 1 講では、珠算教育振興をはじめ職業教育などにも貢献されてきた、現在、神奈川県内の学校法人柏木学園・学園長の柏木照明先生による戦前のそろばん学習のきっかけから、様々なご経験・エピソードなどに触れながら、そろばん教育はいかにあるべきかなど、日ごろ珠算教室で奮闘されている先生方に大変参考になるお話を頂きました。

◆戦前、戦中、戦後を通して、そろばんに関わってきた人生を振り返って

<戦前小学生・中学生時代>

小学校 3 年生からそろばん学習をスタートしたものの、病弱だった（小児ゼンソクを患って）。小 6 では、出席日数が足らなかったところ、何とか高等科へ進学できました。高等科で簿記を習い、そろばんが実社会で役に立つことに気づきました。中学受験を経て進学したものの、戦争が始まり、軍需工場で働く毎日でしたが、ここでもそろばんの知識・技能が大いに役立ちました。

<そろばん教室をスタート>

終戦後、マッカーサーによる、進駐軍の統治時代に入った直後の昭和 21 年 6 月、そろばん教室を開きました。教室と言っても、ほったて小屋で天井のすき間から夜、月明かりが見え、机・椅子などの物資や教材も足りない中、子供たちに勉強させたいと言う人たちの協力もあり、40 人が入れるスペースを用意して、69 名の生徒が集まりました。3 年後には 780 人の生徒に増えて、教室も、生徒の親たちが教室を用意してくれたりして、先輩の生徒を講師として派遣し、8 教室に増加しました。当時は、戦後の混乱期で、勉強したくても教室がなく、勉強できる場所を探している児童・生徒が大勢いたのだと思います。

<各種学校として認可され、そろばん教育を広く展開する>

そろばん教室を各種学校として認可してもらう為には、土地・建物は自己所有でなければならないなどの厳しいハードルがありましたが、何とか借金をして土地・建物を用意し、神奈川県知事の認可を得て、柏木簿記珠算学校としてスタートすることができました。その実績を知った様々な分野の塾関係者から、認可を取るためにはどうすれば良いかの相談が相次ぎました。

その後、そろばん教育の更なる発展を目指して、商工会議所に働きかけて珠算の検定試験を始めるなど、塾の中でのそろばん教育から、より社会に広まるように、各方面へ強く働きかけをして来ました。その結果、狭い地域での「藤沢珠算連盟」発足から、広い地域をカバーする「湘南珠算連盟」となり、その後、「神奈川県珠算教育連盟」へとより規模が大きくなり、「東海道珠算競技大会」と名付けて、全国大会をすることになりました。

現在学校法人柏木学園は、神奈川県大和市内に柏木学園高等学校、柏木実業専門学校、大和商業高等専修学校、横浜市に都筑ヶ丘幼稚園の4つの教育機関を擁し、約2千人の園児・生徒児童が学ぶ総合教育機関へと発展してきました。

戦後の混乱の中開設した「経営経理研究所珠算研究柏木塾」以来、一貫して「社会に貢献できる人材育成」を教育方針に掲げ、地域に根ざした教育を実践してきて創立72年目になります。

◆そろばん教育の発展について

私が尊敬している川村貫治先生から「**珠算を生業にするには、珠算のことをもっと知る必要がある。**」と指導を受け、自分でも色々と勉強しました。そろばんを作っている職人さんとの交流や、雲州・播州などの産地の見学、そろばんの材料についての調査、そろばんの当て字(38種類)の研究など、そろばんに関するありとあらゆることに興味を持ち、とことん追求して来ました。

「読み・書き・そろばん」が日本の基礎教育と言われてきましたが、芸術性のある読み・書きに比べ、そろばんの普及振興は、数に対する能力を高めるすばらしい力があります。その為には、他の分野の人たちとの交流など含めて、様々な広報活動を行うことが大事だと痛感しています。

例えば珠算競技大会などには、地域の有識者(市長・議員など)を招待するなど、また広く一般の人たちに、「そろばんの持つ力・魅力」などを見せる工夫も必要だと思います。



研修会場



そろばん人生を語る柏木先生

◆そろばんの授業で使える面白い材料の提供

研修会参加の先生方が実践できる、そろばん教室で生徒に興味を持ってもらう為の、3つの材料が、柏木先生より紹介されました。

① 1円倍増 30日積立高 (資料配布)

- ・最初は1円であっても倍々すれば、この表のように30日で53億円になります。

② マジックナンバーカード (資料配布)

- ・受講者に任意の2桁以内の数字を言ってもらい、マジックナンバーカード(A～Fの6枚のカード)を使ってその数字を当てる体験。

③ 誕生日を当てる数字マジック

- ・受講者に自分の誕生日を以下の順番で暗算してもらい、その最終的な数字を受講者に発表してもらい、柏木先生が誕生日を当てる数字マジック。

- (1) 誕生月 × 2
- (2) 上記結果 + 5
- (3) 上記結果 × 5
- (4) 上記結果 × 10
- (5) 上記結果 + 誕生日の日にち
- (6) 上記結果 - 365

※受講者が答えた数字に115を足すと正解になります。

第47回「全国珠算学校集合研修会」資料1

1円倍増30日積立高

日 数	倍 数
1	1
2	2
3	4
4	8
5	16
6	32
7	64
8	128
9	256
10	512
11	1,024
12	2,048
13	4,096
14	8,192
15	16,384
16	32,768
17	65,536
18	131,072
19	262,144
20	524,288
21	1,048,576
22	2,097,152
23	4,194,304
24	8,388,608
25	16,777,216
26	33,554,432
27	67,108,864
28	134,217,728
29	268,435,456
30	536,870,912

第47回「全国珠算学校集合研修会」資料2

マジックナンバーカード

A						D					
57	56	47	46	37	36	51	50	31	30	11	10
58	55	48	45	38	35	54	47	34	27	14	7
59	54	49	44	39	34	55	46	35	26	15	6
60	53	50	43	40	33	58	43	38	23	18	3
	52	51	42	41	32	59	42	39	22	19	2
B						E					
51	49	31	29	11	9	57	56	31	30	13	12
53	47	33	27	13	7	58	47	40	29	14	11
55	45	35	25	15	5	59	46	41	28	15	10
57	43	37	23	17	3	60	45	42	27	24	9
59	41	39	21	19	1		44	43	26	25	8
C						F					
57	56	31	30	21	20	53	52	31	30	13	12
58	55	48	29	22	19	54	47	36	29	14	7
59	54	49	28	23	18	55	46	37	28	15	6
60	53	50	27	24	17	60	45	38	23	20	5
	52	51	26	25	16		44	39	22	21	4

◆まとめとして

短い時間でありましたが、戦前・戦中・戦後そろばんを通じて、実践してきたことの具体的な事例報告、その中で如何にしてそろばん教育を広めるために働きかけて来たかなどについてお話いただき、終わりに、実際の授業で早速使える材料の提供など、大変有意義で役立つ内容のお話で、日頃からそろばん教室で頑張っている先生方に大変参考になったと思います。

第二講 「幼児教育と家庭教育」

内田 玲子 先生

講師プロフィール

昭和 11 年愛媛県出身。

物心ついたころより、人類の平等を考える。

様々な問題は、心によって引き起こされる。原因と結果は「生活の中に答えがある事」を発見。

21 才で上京。神奈川県知事の委託を受け、地方から働きに出てきた若者のために「働く青少年の家」として自宅を開放。訪れた青少年は数えきれないほど。昭和 55 年から「体の中に人生の答えがある事」を発見し、家庭教育カウンセラーとして講演活動に入る。

以来、日本全国各地の教育委員会、民生委員会などから 4,500 回以上の講演会に招かれる。家庭教育に関連する著書多数。



第 2 講では、家庭教育専門家としてご活躍の内田先生から、不登校や引きこもりの児童・生徒が増えている現在の教育現場の現状や対処について、そろばん教室での経験も踏まえながら、幼児教育への取り組み方についてお話をいただきました。

◆幼少期の気づきを踏まえて

私は 8 人姉弟の長女として生まれ、幼少期は非常に貧しい家庭環境で育ちました。「何故貧乏なの?」、「何故不平等なの?」など何故、何故と思うことばかりで、死のうと思ったことも何回もありますが、叔父から「このままでは死ぬまで貧乏生活」だと言われてから、自分の心にスイッチが入りました。この試練は私に与えられたものと思って「私には出来る」、「目の前にあることから逃げない」、「やるだけやってから死のう」と決意しました。中学生になった頃から人類の平等を考えるようになり、「死は偉大な平等」という結論に達しました。その後、心の研究を重ね、原因と結果は「生活の中に答えがある事」を発見しました。

◆学校教育と家庭教育について

〈私がソロバン教室でやってきたこと〉

教室に生徒が何十人といっても、気になる生徒がいれば、その生徒一人を注意深く見守って、その子の変化を見逃さないようにして、少しでも頑張ったことがあれば直ぐに声を掛け、褒めるべき時は褒めるようにしてきました。その後、生徒は「自分を見てくれる人がいる」と思うようになり、それから誰も見ていないところでも頑張るようになりました。自分のそろばんの教室で、毎日、毎回のよう違う生徒に対しても同じように接し、それを何十年と続けてきました。

〈家庭でできること〉

家庭では、親が子供の変化に気がつかないといけないと思います。子供と話するとき、「うん」や「いいえ」という返事を求めるのではなく、子供の心を満足させる言葉かけが必要です。叱る場合はちゃんと話を聞いた上で、何故ダメなのかの理由を子供に判るように説明することが大切だと思います。将棋界で有名な、あの藤井聡太棋士も、家庭内で成功体験を積み重ねて、あのようになったと言われています。また、ある幼稚園でイジメ問題があったときに、園長先生や担任の先生が何を言っても本当のことが言えない生徒が、母親から「ちゃんと正直に話しした方が良い」というゴーサインを貰ったら、正直に話すことができたなどの事例があるように、家庭内での普段の気づき、その子に今必要な一言を言ってやるのが本当に大切です。

子供は、生まれたその日から、親の生き方をコピーして、歯が生え変わる5歳までに、生きる力を吸収します。どんなに世の中が変化しても人間の育て方の基本は不変で、家の中は練習場です。

〈イジメについて〉

イジメに遭う子供は、その家庭環境に不安があり、精神的に弱くなっているので、イジメのターゲットになり易く、結果として学校に行けなくなり不登校になることがあります。今日はそんな状況から立ち直った事例の一つを紹介します。

ある子供が、学校でイジメに遭い不登校になり、その親の相談に乗ったことがあります。その子は涙を流しながら、私の書いた本をボロボロになるまで読み、「通信に行きたい」と親に話し、親は直ぐに学校の先生に相談しました。その先生は、方々走り回ってその日の内に手続きをしてくれたそうです。その子は通信の学校を見事3年で卒業し、今は新しい夢にチャレンジしていると聞いています。このように、子供が何か発信したことを見逃さず受け止め、周りの大人たちが全力で応援してやるのが、「子供に生きる力」を与えることになります。



内田先生講演の様子



熱心に聴講する参加者



内田先生講演の様子



研修会の様子

私は物心ついた頃より、世の中に
不公平や不平等がどうしてあるのか
を毎日考えていました。
自分の人生をかけて答えを出した
いと考えるようになり、自分の体を
土台に心の研究をしてきました。
日本中を走り回り四五〇〇回以上
の講演の中より生き方の答えを出し
ました。
有名な人が答えを持っているの
ではなく、一人一人の心の中に答えが
あり、生活の中に答えがある事がわ
かって来たのです。
確認作業をして出した答えは気が
遠くなるような六五年もかかりまし
た。内田玲子の哲学書として出版し
たのが二四冊です。七冊は英訳本に
なり全世界の文庫省や大学に寄贈し、
三五ヶ国以上の国々で母国語として
使われています。

第四十七回
「全国珠算学校集合研修会」
家庭教育カウンセラー内田玲子
幼児教育と家庭教育
※子どもは、生まれたその日から
親の生き方をコピーして、歳が
まえかわる六歳までに生き方
を学び終わります。
※親が育てたように育ちます。
※どんなに世の中が変化しても、
人間の育て方の基本は不変で、
家の中は練習場です。

お問い合わせ 03-5561-8234
内田玲子事務所
TEL 03-5561-45-2663
FAX 03-5561-42-5077
E-MAIL: info@uchida-koji.com

配布資料：内田先生からのメッセージ

◆まとめとして

これまで沢山の教育関係から乞われ、4,500回以上の講演を行い、自宅を開放した「働く青少年の家」に訪れた若者は1,000人を超えました。他にも数えきれないほどのカウンセリング活動を通じて非常に多くの相談に乗り、また家庭内問題を抱える人たちとコミュニケーションを取ってきましたが、私自身が持っている変わらぬ信条は、「日々の生活の中に答えがあり、家の中は練習場、外は晴れ舞台」ということです。指導者である先生方は、今日の話少しでも参考にしていただき、困っている生徒がいたら、何を一番にしてあげれば良いかを念頭において、今後も教育活動を続けて欲しいと思います。同じ教育に携わる者として、困ったらいつでも相談に乗ります。本日はありがとうございました。

以上、内田先生からは切実な問題を抱えるご父兄、生徒への接し方や解決方法など、参加の先生方にも大変身近なテーマでお話いただき、明日からでも実践していただければ、教室での珠算教育の充実と保護者の信頼を得て、生徒数の増加にも寄与するものと思われま

集合研修会・懇親会などの様子



開講式（役員の先生方）



開会のことば（岡田副会長）



同時開催の教材展示会



そろばん人生を語る柏木先生



研修会の様子



家庭教育について語る内田先生



柏木先生へ謝辞（神奈川県 九石先生）



内田先生へ謝辞（神奈川県 九石先生）



次期開催支部挨拶（福岡県支部の先生方）



懇親会（乾杯）



アトラクション（神奈川県支部の先生方による津軽三味線）



閉会のことば（南雲副会長）

和歌山県支部便り

◆第40回 和歌山県小・中学生珠算競技大会(参加者数:103名)

◆平成30年8月6(月)開催 (於:ホテル浦島 那智勝浦町)

主催:全国珠算学校連盟和歌山県支部 後援:公益社団法人全国珠算学校連盟

★ 団体競技

区別	優 勝	2 位	3 位
3 年生 以下の部	小上珠算簿記学校 優 勝 1125 点	南部珠算学校 2 位 108 1 点	米川計算実務学校 3 位 801 点
	高岡 直 浜宮小3	前田壮二郎 南部小3	篠原 帆歩 勝浦小3
	岡本 穂香 浜宮小3	三前 遥愛 南部小3	松尾 りな 勝浦小3
	南 径太 宮前小3	高井 琉伽 南部小2	小川 煌太 勝浦小3
4 年生 の部	南部珠算学校 優 勝 1109 点	小上珠算簿記学校 2 位 1073 点	大矢珠算道研究所 3 位 897 点
	田口 剛士 岩代小	橋本 賢哉 和附属小	濱岡 佑輝 神倉小
	高井 咲良 南部小	野嶋 竜也 浜宮小	井口愛心里 神倉小
	中田 夕貴 南部小	野口 知輝 浜宮小	加子坂有晟 神倉小
5 年生 の部	大矢珠算道研究所 優 勝 857 点	南部珠算学校 2 位 742 点	堺計算実務学校 2 位 739 点
	古家 妃夏 宇久井小	眞造 茉奈 南部小	山下千沙葵 東部小
	松岡 紗菜 神倉小	泰地優明花 南部小	岩崎 華 東部小
	横山 蘭 宇久井小	阪口 茅 南部小	澤田 夏希 東部小
6 年生 の部	大矢珠算道研究所 優 勝 1001 点	南部珠算学校 2 位 989 点	小上珠算簿記学校 2 位 942 点
	吉良 佳子 神倉小	中嶋 扇太郎 南部小	南 咲彩 宮前小
	吉良 和子 神倉小	森下 彩萌 南部小	大澤 玄 浜宮小
	山田 凜 神倉小	岩崎 美香 岩代小	網代 悠希 名草小
中学生 の部	堺計算実務学校 優 勝 879 点		小学6年生 太地高等珠算学校 3 位 872 点
	川口 大翔 田辺中3		高野ちなみ 太地小
	澤田 一輝 田辺中1		水谷 玲奈 太地小
	檜木 希愛 田辺中1		筒井 咲良 太地小



3 年生団体優勝 (小上珠算簿記学校)



4 年生団体優勝 (南部珠算学校)



5 年生団体優勝 (大矢珠算道研究所)



6 年生団体優勝 (大矢珠算道研究所)



中学生団体優勝 (堺計算実務学校)

★ 個人競技

区別	順 位	氏 名	学校名	教室名	得点
3 年生 以下の部	優 勝	篠原 帆歩	勝浦小3	米川計算実務学校	400
	2 位	高岡 直	浜宮小3	小上珠算簿記学校	392
	2 位	前田 壮二郎	南部小3	南部珠算学校	383
	3 位	岡本 穂香	浜宮小3	小上珠算簿記学校	378
	3 位	三前 遥愛	南部小3	南部珠算学校	356
	3 位	南 径太	宮前小3	小上珠算簿記学校	355
4 年生 の部	優 勝	田口 剛士	岩代小	南部珠算学校	385
	2 位	高井 咲良	南部小	南部珠算学校	380
	2 位	橋本 賢哉	和附属小	小上珠算簿記学校	379
	2 位	佐治 香春	三田小	かまやま珠算教室	376
	3 位	野嶋 竜也	浜宮小	小上珠算簿記学校	353
	3 位	中田 夕貴	南部小	南部珠算学校	344
	3 位	野口 知輝	浜宮小	小上珠算簿記学校	341
	3 位	大野聖士朗	上南部小	南部珠算学校	341
5 年生 の部	優 勝	岸田 竜弥	三田小	かまやま珠算教室	355
	2 位	岩本 知真	勝浦小	米川計算実務学校	308
	2 位	古家 妃夏	宇久井小	大矢珠算道研究所	291
	2 位	松岡 紗菜	神倉小	大矢珠算道研究所	288
	3 位	山下千沙葵	東部小	堺計算実務学校	287
	3 位	眞造 茉奈	南部小	南部珠算学校	281
	3 位	横山 蘭	宇久井小	大矢珠算道研究所	278
	3 位	白子 幸那	岡崎小	田辺珠算教室	257
6 年生 の部	優 勝	吉良 佳子	神倉小	大矢珠算道研究所	370
	2 位	中嶋 扇太郎	南部小	南部珠算学校	358
	2 位	高野 ちなみ	太地小	太地高等珠算学校	332
	3 位	吉良 和子	神倉小	大矢珠算道研究所	330
	3 位	南 咲彩	宮前小	小上珠算簿記学校	327
	3 位	大澤 玄	浜宮小	小上珠算簿記学校	321
	3 位	森下 彩萌	南部小	南部珠算学校	316
	3 位	岩崎 美香	岩代小	南部珠算学校	315

答案審査会の報告

会報等でご報告しております様に、公益法人移行後の平成 25 年度から毎回の検定試験後、2～3 週間以内に本部検定委員による答案審査会が実施されているところですが、本部への答案回収につきましては会員の先生方のご協力有難うございます。平成 30 年度 6 月・7 月の検定試験を対象に実施された審査会の結果と「採点時の注意事項」として改善をお願いしたい事項と共に、以下ご報告致しますので、ご協力をお願い申し上げます。

平成 30 年度 第 3 回「答案審査会」報告書（算数能力検定）

第 3 回の答案審査会を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

1. 日時：平成 30 年 7 月 4 日（水）10:00～12:40
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：平成 30 年 6 月 17 日施行の第 71 回算数能力検定試験
4. 審査員：執行部役員 4 名（出井検定委員長、岡田副会長、大滝学経対委員長、倉田財務委員長）
5. 審査対象支部：受験者数の多い支部から 4 支部、少ない支部から 4 支部をピックアップ、ランダムに答案を抜き取って審査。
6. 審査結果：（特記事項など）

<支部別個別の指摘>

- ・単純な採点ミスの答案 6 件、集計ミスの答案 1 件あり。
- ・6 年生で満点の生徒の⑩の答えが「約 0.3」、単位 L が書かれていないので 98 点となる。
- ・ある支部で単純な採点ミスの答案 2 件あり。
- ・また、別の支部で単純な採点ミスの答案 3 件あり。
- ・再審なしの答案 1 件、集計ミスの答案 1 件あり。
- ・2 年生高得点の生徒の⑤の解答が「4 人」だが、「4」（単位なし）で 1 点を与えている答案あり。
- ・再審していない答案が 1 件見つかった支部あり。他は特に問題なし。

<全般的な指摘>

- ・支部によっては単純な採点ミスや集計ミスが散見された。
- ・満点など高得点の生徒への採点が若干甘くなっている答案があった。

以上、「第 3 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ

- ・高得点者の答案であっても、基準通り厳しく厳正に採点をお願いしたい。
- ・算数検定の採点の場合は、正しい答をしっかりと確認の上、採点すること。特に再審では細心の注意を払って採点及び点数の集計するようお願いしたい。

平成 30 年度 第 4 回答案審査会報告書

平成 30 年度第 4 回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について、以下ご報告します。

1. 日時：平成 30 年 8 月 8 日（水）14：30～17：00
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：7 月 22 日施行の珠算・暗算検定試験
4. 審査委員：検定委員（執行部役員）5 名（出井検定委員長、岡田副会長、倉田財務委員長、大滝学経対委員長、古川監事）
5. 審査対象部支部：受験者数の多い支部と少ない支部から、合計 10 支部を抽出
答案を抜取って審査。他に、種目別及び総合 10 段合格者のすべての答案を審査。
6. 審査結果：（特記事項など）：
 - ・最初に 10 段合格者 41 名の答案を再審査（珠算種目別 2 名／暗算総合 3 名・種目別 36 名）。
 - ・暗算総合 10 段合格者の内 2 名は問題なく承認。1 名は、乗暗算でコンマが、所定欄からはみ出している為（×）。該当支部へ総合 10 段不合格の連絡をした。
 - ・暗算種目別 10 段の合格答案では、乗暗算 1 名は「数字が重なり読めない。」答が 2 つで（×）、除暗算 2 名は「数字が読めない」答が 1 つと 2 つあり（×）、以上該当の 3 名を種目別 10 段合格取り消し、未承認。（但し、1 名は、第 183 回検定で種目別 10 段合格しており、今後 2 年間有効。残り 2 名は種目別乗暗算・除暗算 9 段。）該当支部へ種目別 10 段不合格の連絡をした。
 - 他の種目別 10 段合格者の答案は問題なく 10 段合格承認。結果を支部長経由教場責任者へ連絡をした。
 - ・審査対象支部で、不合格者の答案用紙が送られてこなかった支部あり。合否にかかわらず、3 級以上の答案用紙は、すべて本部へ送付すること。
 - ・答案用紙の発送が、教場・級ごと、きちんと整理されていない支部あり。
 - ・採点方法で、答えの上に○を付けてある為、数字が見えにくい支部あり。
 - ・暗算 3 級の採点で満点 300 点を付けている教場あり、（級の満点は 150 点）。
 - ・コンマのまちがえた書き方の答に（○）にしている教場多数あり。
 - ・珠算見取算の誤答に（○）のため、本来不合格に合格の教場あり。

以上、「第 4 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下とおり会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- ・数字を正しく書くことを、生徒へ厳しく注意・指導をお願いしたい。（誰が見ても分かる数字を）
- ・生徒の答えの上に「○・×」を書かない。（再審のとき答えが分かりにくい。）
- ・これまで再三注意しているが、コンマの正しい書き方を、しっかり指導して頂きたい。（位置・長さ・形・向き）段位になると急いで書くことが多くなるので、1～3 級検定受験の際、きちんと指導してほしい。
- ・3 級以上の答案用紙について、合格・不合格すべての答案用紙を本部へ送ること。

第3回「新世代の会 2018」開催のお知らせ

2015年からスタートした「新世代の会」、今年度も、10月7日（日）に東京ガーデンパレスにて開催されます。珠算教育に携わる若手指導者が集い、将来の珠算教育、連盟の役割・課題などについて自由に討論して頂きます。すでに案内と申込書が支部へ配布されておりますので、パンフレットを掲載してお知らせいたします。会員の先生方（60才未満の先生）多数のご参加をお待ちしております。

会員各位



公益社団法人 全国珠算学校連盟

新世代の会代表 見 目 光 治

「新世代の会2018」開催のご案内

拝啓 先生方におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃から当連盟の事業活動に対し、何かとご協力を賜りありがとうございます。さて、下記の要領にて「新世代の会2018」を開催いたしますので、多数の先生方のご参加を頂きたくご案内申し上げます。 敬具

記

趣 旨 全国の珠算学校の運営に従事される若い珠算教育指導者に参加いただき、これからの珠算教育のあり方や学校連盟の役割などのほか、当連盟が主催する様々な行事、検定試験に関する課題等について自由に意見交換をしていただきます。意見交換を通して出される貴重なアイデア、問題提起等を学校連盟の理事会等に諮問し、具体化を検討し、今後の連盟の事業活動に活かして行くことを目的として開催いたします。

会 場 **東京ガーデンパレス** 東京都文京区湯島1-7-5 ☎ 03-3813-5211
(JR御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩5分)

日 時 **平成30年10月7日（日）**

受付（会場前ロビー） 10:00 ～ 10:20

開 会 10:30

新 世 代 の 会 10:30 ～ 12:00

参加資格 珠算教育に携わる指導者（60歳未満の当連盟正会員）

※参加費：無料（会議終了後、昼食を用意します。）

（但し、会場までの往復交通費は本人負担となります。）

【案内図】



申 込 方 法

下記の申込書に必要事項を記入の上、各支部を経由して本部へ。
※各支部は参加者名簿を取りまとめの上、**9月15日（土）**までに本部事務局宛てお送りください。（各支部での受付：9月10日まで）

----- き り と り せ ん -----

平成30年度「新世代の会2018」参加申込書

該当欄に記入の上提出して下さい。

		支部	責任者名
No.	お 名 前	住 所	☎
1			
2			
3			
4			
5			

第10回指導者研修会「明日の珠算を考える会 2018」開催のお知らせ

第10回指導者研修会の概要が発表され、申込用紙等がすでに支部へ送られておりますので、パンフレットを掲載してお知らせいたします。そろばん競技の強豪の育て方や楽しい授業の進め方など、日頃先生方が苦勞されている生徒指導に大いに役立つ講演内容が期待されます。先生方多数のご参加をお待ちしております。

会 員 各 位



公益社団法人 全国珠算学校連盟

会 長 吉 田 松 雄

第10回指導者研修会

「明日の珠算を考える会2018」のご案内

拝啓 会員の先生方におかれましては、いよいよご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃から本連盟の事業活動に対し、何かとご協力を賜り、誠にありがとうございます。さて、下記の要領にて、珠算指導者研修会「明日の珠算を考える会2018」を開催いたしますので、先生方多数のご参加を頂きたくご案内申し上げます。 敬具

記

会 場 東京ガーデンパレス 東京都文京区湯島1-7-5 ☎ 03-3813-5211
(JR御茶ノ水駅 聖橋口より徒歩5分)

日 時 平成30年10月7日(日)

受 付 12:30 ~ 12:50 (研修会々場前ロビー)

開 会 13:00

【会場案内図】

第一講 13:10 ~ 14:10

テーマ 『そろばんと私』

講師 宮城県 林 順一郎 先生

はやしそろばん総合学園副園長・(公社)全国珠算学校連盟理事

講師プロフィール: 全国珠算学校連盟、全国珠算教育連盟、日本珠算連盟 各珠算・暗算検定10段 土屋宏明珠算名人の恩師としても知られ、日本のトップレベルの選手を多数育てる。柔和な口調で語られるそろばんへの熱意は多くの先生方の指導のヒントになると思います。

休 憩 14:10 ~ 14:30

第二講 14:30 ~ 16:50 (途中、休憩あり)

テーマ 『遊び心の大切さと言葉の持つ力』

講師 大阪府 岡部 秀夫 先生

新そろばん楽習塾 塾長

講師プロフィール: 明徳商業高校勤務時代に35回の全国優勝を経験し、定年までに教えた生徒数1万人以上。日本子どもチャレンジランギング連盟の上級指導者となり、レクリエーションの達人として、吉本興業からお呼びがかかる程、積極的に活動。12年前に珠算塾を引き継ぎ、一組だけの体験学習は好評で月平均10組が希望。そろばんの海外普及にも尽力し、レバノンでは現地の先生方を指導されています。

閉 会 17:00

参加費 2,000円 (本連盟会員及び教職員) / 会員外 5,000円

申込方法

別途、参加申込書に参加料を添えて各支部を経由して本部へ。
※各支部は参加者名簿と参加費を取りまとめの上、9月15日(土)までに本部事務局宛てお送りください。(各支部での受付: 9月10日まで)

----- き り と り せ ん -----

平成30年度「明日の珠算を考える会2018」参加申込書

該当欄に記入の上提出して下さい

支部

責任者名

No.	お 名 前	住 所	☎
1			
2			
3			
4			
5			

文部科学大臣・細田名誉会長 表敬訪問の報告

平成 30 年 7 月 20 日、全国珠算学校連盟を代表して吉田会長、岡田副会長始め、南雲副会長、渡邊副会長と常任理事の蓮井総務委員長、木谷広報委員長、大滝学経対委員長、出井検定委員長並びに古川監事、鈴木監事の 10 名と木股局長が、6 月に発足し学校連盟の新執行部の紹介と挨拶を兼ねて、林芳正文部科学大臣及び細田博之名誉会長を表敬訪問しましたので、ご報告します。表敬訪問の際には、学校連盟の活動概要を紹介し珠算教育の重要性についても意見交換することが出来ました。その内容について、以下の通り会報を通じて会員各位へご報告いたします。

平成 30 年 7 月

公益社団法人 全国珠算学校連盟の概要

昭和 36 年（1961）10 月、全国専修学校各種学校総連合会の中に「全国珠算学校専門部会」結成準備委員会が発足し、翌年の昭和 37 年（1962）5 月 2 日に珠算学校認可校の全国組織として「全国珠算学校連盟」が結成されました。昭和 38 年（1963）に第 1 回全国珠算技能検定試験を施行して以来、わが国の産業界に珠算技能に習熟した多くの優秀な人材を送り出すとともに、広く国民の計数感覚の向上に努め、現在に至っております。

珠算・暗算技能検定試験については、昭和 44 年（1969）に文部省（現：文部科学省）の後援許可を得て、年々その内容を充実させ、段位検定、暗算検定を含め、313 回（平成 30 年 7 月現在）を数えるに至り、年間の受験者総数（延べ人数）は、平成 29 年度実績で約 10 万 6 千人以上に及んでいます。

また、そろばん教育が算数教育の重要な部分を占めていることから、いち早く全国算数能力検定試験を取り入れ、既に 29 年目を迎え、71 回を数えております。

昭和 43 年（1968）には文部省（現文部科学省）認可の社団法人となり、名実とともに公益に奉仕する団体に成長し、日本の伝統文化としての珠算教育の普及に努め、その活動を通して全国で幅広く珠算技能に習熟した数的感覚にも優れた青少年の育成に貢献しております。こうした中、内閣総理大臣より「公益法人制度改革関連法」に基づく新法人格への移行認定を得て、平成 25 年 4 月 1 日付にて移行登記が完了し、「公益社団法人全国珠算学校連盟」として新たな出発を致しました。

現在の会員数は、700 名余となっており、会員の珠算教育者としての資質及び技術の向上を図るための研修会の開催や教員資格認定、教育段位認定、珠算教育振興功労者表彰等を実施しております。

一方、珠算を学ぶ児童・生徒に対して、安心して学べるよう生徒安全会制度を設け、厚生面の充実を図り、さらに人間形成への動機付けの促進のために、生徒表彰制度を設けるなど、保護者の方々の深い理解と信頼を得ております。

また、珠算教育のより一層の振興のために、各地域珠算競技大会への助成活動や、毎年、全日本珠算技能競技大会を開催し、児童・生徒の技術向上に向けた動機付けに資するとともに、こうした競技大会が珠算技術・技能を広く社会にアピールする場にもなっています。

さらに、珠算界では全国組織を持つ 3 団体の一つとして、全国珠算教育団体連合会を構成し、小学校算数教科の珠算の授業運営の補助の為、ボランティアの珠算講師を全国の 3,433 校（平成 29 年度）の小学校に派遣するなど、全国的にも幅広く珠算教育・技術の普及活動を展開しております。

公益社団法人全国珠算学校連盟主催検定試験実績 2018. 7

【全国珠算技能検定試験】

- ・昭和 38 年（1963 年）スタート
- ・累計受験者数：段位～10 級 8,618,317 人（合格者数：5,362,405 人）
（内段位受験者数：175,684 人／昇段者＝段位取得者：57,176 人）
- ・ピーク時受験者数：平成元年（1989 年）358,228 人
- ・平成 29 年度受験者総数：69,319 人

【全国暗算技能検定試験】

- ・昭和 48 年（1973 年）スタート
- ・累計受験者数：段位～10 級 2,514,045 人（合格者数：1,674,509 人）
（内段位受験者数：58,088 人／昇段者＝段位取得者：22,667 人）
- ・ピーク時受験者数：平成 2 年（1990 年）101,645 人
- ・平成 29 年度受験者総数：36,826 人

【全国算数能力検定試験】

- ・昭和 63 年（1988 年）スタート
- ・累計受験者数：1 年生～6 年生 633,153 人（合格者数：625,564 人）
- ・ピーク受験者数：平成 4 年（1992 年）30,019 人
- ・平成 29 年度受験者総数：17,500 人

活動概要



林文部科学大臣表敬訪問

検定実績



細田名誉会長訪問打ち合わせ

2019 年主要行事及び検定試験予定について

平成 30 年 8 月 20 日に横浜で開催の理事会にて報告、承認されました 2019 年学校連盟の主要行事の予定及び検定試験の施行日について、以下の通り、お知らせいたします。

2019 年 主要行事予定表

月・日	内 容	場 所
1 月 6 日(日)	常任理事会	福 岡
2 月 24 日(日)	理事会(予算)・全国支部長会	東 京
4 月 7 日(日)	決算監査会・常任理事会	本部事務局
5 月 6 日(月・祝)	理事会(決算)	東 京
6 月 2 日(日)	理事会 第 58 回通常総会	東 京
7 月 30 日(火)	第 38 回全日本珠算技能競技大会	東 京
8 月 18 日(日)	第 48 回全国珠算学校集合研修会／懇親会	福 岡
19 日(月)	常任理事会・理事会(午前)	
10 月 6 日(日)	第 5 回「新世代の会 2019」 第 11 回指導者研修会「明日の珠算を考える会 2019」	東 京
11 月 17 日(日)	中間監査会・常任理事会	本部事務局

2019 年・2020 年

全国珠算技能検定試験施行日

後 援 文 部 科 学 省

年	月・日	◆珠算	
		(級)	(段位)
2019 年	1 月 27 日	第 316 回	第 263 回
	3 月 24 日	第 317 回	第 264 回
	5 月 26 日	第 318 回	第 265 回
	7 月 28 日	第 319 回	第 266 回
	9 月 22 日	第 320 回	第 267 回
	11 月 24 日	第 321 回	第 268 回
2020 年	1 月 26 日	第 322 回	第 269 回
	3 月 22 日	第 323 回	第 270 回
	5 月 24 日	第 324 回	第 271 回
	7 月 26 日	第 325 回	第 272 回
	9 月 27 日	第 326 回	第 273 回
	11 月 22 日	第 327 回	第 274 回

年	月・日	◆暗算	
		(級)	(段位)
2019 年	1 月 27 日	第 272 回	第 191 回
	3 月 24 日	第 273 回	第 192 回
	5 月 26 日	第 274 回	第 193 回
	7 月 28 日	第 275 回	第 194 回
	9 月 22 日	第 276 回	第 195 回
	11 月 24 日	第 277 回	第 196 回
2020 年	1 月 26 日	第 278 回	第 197 回
	3 月 22 日	第 279 回	第 198 回
	5 月 24 日	第 280 回	第 199 回
	7 月 26 日	第 281 回	第 200 回
	9 月 27 日	第 282 回	第 201 回
	11 月 22 日	第 283 回	第 202 回

2019 年・2020 年

全国算数能力検定試験施行日

後 援 文 部 科 学 省

年	月・日	回 数	期
2019 年	2 月 17 日	第 73 回	後 期
	6 月 16 日	第 74 回	前 期
	10 月 20 日	第 75 回	中 期
2020 年	2 月 16 日	第 76 回	後 期
	6 月 21 日	第 77 回	前 期
	10 月 18 日	第 78 回	中 期

※ 2019 年 全球学連「会員手帳」に掲載予定

《編 集 後 記》

▽今年の猛暑を経験した体には、ようやく感じられるわずかな涼風でもありがたく思えますが、皆様はいかがでしょう。西日本各地に甚大な被害をもたらした豪雨、立て続けの台風、そして命にかかわるほどの猛暑に苦しんだ夏を経験し、さらに北海道では9月はじめに大規模な地震が発生しました。私達の日常は予測できない自然の脅威とともにあることを再び実感しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈りいたします。

▽第37回全日本珠算技能競技大会が行われ、全国各地から集結した選手による熱戦が繰りひろげられました。今回は団体戦が復活し、その盛り上がりには拍車をかけた様に思われます。また、読上算の口数が15口から10口になるという大きな変更もありました。選手の方々の頑張りのおかげで、観戦された方々に「そろばん」の持つ可能性を強烈にアピールできた機会になったと思います。こういった機会を有効に活用し、そろばんを「習いたい」「習わせたい」という人を増やしていきたいものです。猛暑の中、引率された先生方や大会運営に御協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。▽第47回全国珠算学校研修会が神奈川県横浜で開催されました。大変ロケーションの良い環境での研修会で、参加された先生方は自塾での経営や指導に役立つ気づきをたくさん得ることができたと思います。懇親会では美味しい御料理とアトラクションを堪能しながら交流を深めておられました。最後になりますが、研修会の準備、運営に御尽力いただきました竹中支部長をはじめ神奈川県支部の各会員の皆様、楽しくて有意義な時間を過ごさせていただき誠にありがとうございました。

（広報委員長 木谷晋也）

▽今年の夏は、全国的に猛暑が続き会員の先生方も夏バテ気味ではないかと、心配なところですが、暑い中7月30日には恒例の第37回全日本珠算技能競技大会が開催されました。昨年と同じオリンピック記念青少年総合センターにて、モンゴルからの3名含め全国各地から233名の選手が参加し熱戦が繰り広げられ、無事終了いたしました。引率の先生方が、役員の皆様のご協力に感謝いたします。8月の集合研修会では、神奈川県支部の先生方の企画・協力の下、大変有意義な研修会となりました。▽また、ご案内の通り10月7日には「新世代の会」と珠算指導者研修会「明日の珠算を考える会2018」が東京で開催されます。多数の先生方にご参加いただき、珠算界の課題など実りある意見交換会となることを期待しております。

▽7月・8月の西日本豪雨の甚大な被害の記憶が冷めやらぬ中、9月に入っていくなり、北海道胆振東部地方で大きな地震が発生し被害が広がっている様子。この場をお借りして被災地の皆様には、心からお見舞い申し上げます。

（本部事務局 木股）

会 報 第 278 号

発行日 平成30年9月30日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市千種区今池3丁目1-3

TEL (052) 732-5051

FAX (052) 733-5413

<http://shuzan-gakko.com/>

E-mail : info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 吉 田 松 雄

編集人 広報委員長 木 谷 晋 也

